



熊本県高等学校総合文化祭 標語部門  
最優秀賞 3年4組 井上拓海

# 絶対青春

**あっぱれ天高生!!**

**熊本県高校総体・総文祭結果**

5月30日～6月4日

**第2位** 男子ソフトボール部  
**第3位** 男子ハンドボール部  
 ベスト7 3年1組 松元 翔太(本渡中出身)  
**第3位** 水泳部 100・200mバタフライ  
 九州大会出場 2年1組 西川 史乃(新和中出身)  
**第5位** 陸上競技部 男子砲丸投げ  
 南九州大会出場 2年4組 山下 朗央(有明中出身)

**最優秀賞 総文祭標語部門**  
**『絶対青春』** 3年4組 井上 拓海(本渡中出身)

ステージ部門(演劇・独奏・理科研究)  
 演劇部 城南地区代表  
 創作劇「もしもスイッチ」上演  
 吹奏楽部 3年3組 山田 幹人(本渡中出身)

展示部門(美術・書道・理科研究)  
 美術部 2年5組 戸田 亜見(栖本中出身)  
 書道部 3年1組 登尾 春樹(倉岳中出身)  
 科学部 3年5組 武藤 祐介(五和西中出身)  
 (研究内容「雨粒の大きさと気象条件の関係を探る」)

「絶対青春」と思い出

三年四組 井上 拓海

今年の総文祭のスローガンに私のものを選ばれたと初めて聞いたときには、ただただ驚きしかありませんでした。まさか自分の標語が選ばれるとは思いませんでした。運動部の私が賞をいただくことができ、本当に嬉しかったです。

「絶対青春」というスローガンには一生に一度しかない高校生活を心から「青春」して欲しいとの願いからでした。私は、長いスローガンよりも短くインパクトのあるものが良いと考えて四字熟語にしました。

また総文祭にも表彰式という形で初めて参加することができました。私は総体しか参加経験がありませんでしたが、総文祭での文化系部活動の独特な雰囲気を感じることができ、大変良い経験になりました。「絶対青春」と



場権を得ることが出来ました。

チームとして「インターハイ出場」を目標にしていただけに悔いの残る結果となってしまいました。自分たちの力を最大限まで出し切ったと思います。決勝では負けてしまったものの、準々決勝・準決勝では、接戦へと持ち込み、守り勝つという天高らしい戦いことができ、いままでの練習の成果を発揮することが出来ました。そして新人戦優勝、選手権・総体準優勝という結果が残せたのは、自分たち自身の力だけでなく、監督、保護者、OBの方々、先生方、友人達などの多くの方々の声援・支えのおかげだと思います。だから、九州総体ではそのような方々への感謝の気持ちを込めて臨みたいと思います。そして、天高男子ソフト部を応援してください。そして、これまでご支援いただきありがとうございます。これからも応援よろしくお願いします。



男子ソフトボール部  
三年一組 松本 浩平

私たちが男子ソフトボール部は、熊本県総合体育大会で準優勝し、七月十二日から宮崎で行われる九州総合体育大会への出場権を得ることが出来ました。

「インターハイ出場」を目標にしていただけに悔いの残る結果となってしまいました。自分たちの力を最大限まで出し切ったと思います。決勝では負けてしまったものの、準々決勝・準決勝では、接戦へと持ち込み、守り勝つという天高らしい戦いことができ、いままでの練習の成果を発揮することが出来ました。そして新人戦優勝、選手権・総体準優勝という結果が残せたのは、自分たち自身の力だけでなく、監督、保護者、OBの方々、先生方、友人達などの多くの方々の声援・支えのおかげだと思います。だから、九州総体ではそのような方々への感謝の気持ちを込めて臨みたいと思います。そして、天高男子ソフト部を応援してください。そして、これまでご支援いただきありがとうございます。これからも応援よろしくお願いします。

陸上競技部  
二年四組 山下 朗央

私は6月14日から地元熊本で行われた南九州大会で砲丸投げ競技に出場しました。県高校総体では自己ベストに近い記録が出たので、今回もいつも通りの調子で投げられるように本番に向け調整を行い学校を出発しました。

本番当日、会場であるうまかな・よかなスタジアムは総体の時とは全く違う雰囲気になっていました。しかし、足を一歩前に進めるごとに私の鼓動は高鳴り、早く投げたいという気持ちが胸に溢れていました。そして開始の旗が振られ、競技が始まりました。結果は緊張のせいかわかりませんが、思い通りの記録が出せずに悔しい思いをしました。

今回の大会は改善すべき点や新たな課題が見つかったり、一方で改善できていた部分も発見することができとても良い経験となりました。今後は日々の練習に励み、来年こそはリベンジを果たします。応援ありがとうございます。



九州大会に向けて  
水泳部  
二年一組 西川 史乃

私は5月31日から行われた県高校総体九州大会で入賞し、7月13日から行われる九州大会に出場することになりました。

高校一年生のシーズンでは思うように記録が伸びず、苦しい思いをしました。中学生の時のタイムにも及ばず、このまま止まってしまうのかと不安になることもありましたが、それでも練習を頑張れたのは仲間の御陰です。水泳は個人競技ですが、ともに高め合っている仲間がいなければ速くなりません。一緒に頑張ってきた仲間がいたからこそ、辛い時でも練習を頑張ることができました。

総体の結果は昨年よりタイムは伸びましたが満足はいく泳ぎはできませんでした。順位にとらわれず記録を狙っていたので本番で力が出せずに悔しかったです。だからこの悔しさをバネに支えてくれる仲間、家族、コーチに感謝してこれからも努力を積み重ねていきます。九州大会では自分ができる精一杯の泳ぎをして今季最高のタイムを出すことを目標にしています。どうぞ応援よろしくお願いします。